

交通安全かわら版

令和 8 年 2 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 4

～ 令和 8 年 1 月末の交通死亡事故 ～

令和 8 年 1 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 10 件、死者 10 人】

- 本県の死者 10人 前年比 -2人 全国ワースト第5位
 - ◇ 人口10万人当たり 0.36人 (全国ワースト第5位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.04人 (全国ワースト第7位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.18人 (全国ワースト第18位)

- 全国の死者数 196人、前年比 -38人 (増減率 -16.2%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 5人 (構成率 50.0%)、前年比 -2人 (全国ワースト第6位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は 1件、前年比 ±0件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は 6件、前年比 +1件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は 3人、前年比 +2人
- ◆ 県西地域で 4人 (構成率 40.0%)



【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 2人～ 笠間市(+2), 筑西市(+1)
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 60歳代(-1), 70歳以上(+1) 各3件 ◇ 高齢者 6件(+1), 青少年 1件(+1)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 右側通行(+1), 前方不注意 (+1) 各2件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 1件(±0)
(4) 状態	◇ 四輪車 5人(-2) うち同乗 0人(-1), 歩行者 5人(+1) うち横断中 3人(±0) 自転車 0人(±0), 二輪車 0人(-1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 5人 うちシートベルト非着用 3人(60.0%), 着用 2人(40.0%) 非着用3人中、2人(66.7%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 6～8時(+1), 18～20時(+2) 各2人 ◇ 昼間 4人(-2) 構成率 40.0%, 夜間 6人(±0) 構成率 60.0%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 5人(+2), うち横断中 3人(±0) ◇ 車両相互 3人(-2), うち正面衝突 2人(+1) ◇ 車両単独 2人(-2), うち工作物 2人(-1) ◇ 列車 0人(±0)
(8) 死者の年齢層	◇ 30歳代(+3), 60歳代(±0), 70歳代(±0) 各3人 ◇ 高齢者 5人(-2) 構成率 50.0%
特記事項	◇ 令和8年1月中の死亡事故(発生件数10件, 死者数10人)の特徴 ・第1当事者の年齢層別事故件数では、高齢者が6件 ・死者の状態別では、四輪車が5人、歩行者が5人 ・死者の事故類型別では、人対車両が5人(うち横断中が3人) ・死者の年齢層別では、高齢者が5人

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比

4 数値はいずれも速報値